

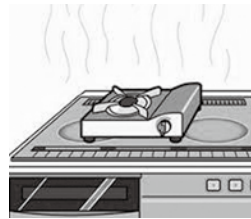
カセットコンロ、カセットボンベを安全に使いましょう。

寒くなり鍋料理がおいしい季節となるとカセットコンロを使うことが多くなります。
また、災害のときの調理器具としても使用できる便利なカセットコンロですが、使い方を誤ると火災や事故につながります。
正しく使い、冬の味覚を楽しみましょう。

火災のおそれ

① 電磁調理器の上で使用しない。

カセットコンロ、カセットボンベなどを電磁調理器の上に置くと電磁調理器の電源が誤って入ったときカセットボンベが過熱して爆発するおそれがあります。



② 大きな調理器具を使用しない。

カセットコンロを覆うような大きな鍋や鉄板を使用すると熱がこもりカセットボンベが過熱して爆発するおそれがあります。



③ カセットコンロに指定されているカセットボンベを使う。

使用しているカセットコンロに指定されている専用のカセットボンベを使用してください。その他のカセッ

トボンベを使用するとガス漏れや火災の原因となります。



④ 調理以外の用途に使用しない。

調理以外の用途（木炭等の火おこしなど）に使用しないでください。カセットボンベが過熱して爆発のおそれがあります。



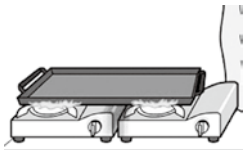
⑤ 石綿やセラミック付魚焼き器や焼き網、陶板プレートなどの蓄熱性のあるものは使用しない。

カセットボンベが過熱し爆発するおそれがあります。



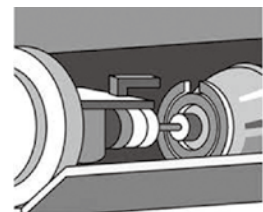
⑥ 2台以上並べて使用しない。

カセットコンロを2台以上並べて使用しないでください。熱がこもりやすくなりカセットボンベが過熱し爆発するおそれがあります。



⑦ カセットボンベは表示どおり正しくセットする。

カセットボンベの切込み凹部をカセットコンロのボンベ受けガイドの凸部に合わせてセットしてください。誤った装着はガス漏れや火災につながります。



⑧ テントや車内で使用しない。

テントや車内ではガスランタン、アウトドア用コンロ、カセットコンロなどを使用しないでください。テントや車内では一酸化炭素中毒や酸欠になるおそれがあります。屋外でも狭い空間では換気に注意してください。

⑨ カセットボンベは使い切ってから廃棄する。

廃棄する際はガスが残っていないことを確認し、カセットボンベを使い切ってから不燃ごみとして廃棄してください。カセットボンベには穴を開けず中身を出し切ってください。ガスは放出する際は静電気等でも引火するおそれがありますので火気のない風通しのよい屋外で行ってください。

⑩ 高温になるところに置かない。

カセットボンベをストーブの近くやコンロの近く、直射日光があたる車内に置かないでください。カセットボンベが過熱して爆発のおそれがあります。

⑪ カセットボンベを火の中に投げ入れない。

カセットボンベを火の中に投げ入れると過熱して爆発するおそれがあります。

⑫ ガスの再充填をしない。

ガス漏れや爆発のおそれがあります。

⑬ 家具、壁、カーテンなどから15センチメートル以上離し使用する。

可燃性の家具、壁、カーテンから安全な距離をとらない場合、火災のおそれがあります。

⑭ カセットコンロやカセットボンベは経年劣化する。

古いカセットコンロを使用している場合、Oリング等が劣化してガス漏れのおそれがあります。10年程度を目安に安全性、機性能性が改良された新しいカセットコンロへの買い替えを検討してください。

